

第 230 回 日本経営倫理学会・理念哲学研究部会の案内

部会長 村山元理

日時 平成 30 年 4 月 23 日 (月曜日) 18:00-20:00

場所 企業家ミュージアム (東京都千代田区外神田 2-2-19, 2F)

<http://www.csm.or.jp/wp/access/>

議題

1. 前年度の例会の反省、会計報告
2. 2018 年の方針について 担当企業と決める。
3. 自由な報告は随時受け付ける。

前回の議事録より

審議事項 今後の部会の新方針：出版化できる書籍として生きた企業の経営者の生きざま、その経営理念をまとめる。

辻井・村山：今回お休みした若手の皆さまには、本日ある程度決まったことについてご理解とご支援をお願いします。

ぜひご意見をください。

・本日決まったこと。役に立つ、今どきの会社 (ガイアの夜明け、カンブリア宮殿、勇気ある経営者大賞、

日本で残したい会社) を選択する。日本経営道協会のリード力開発道場の訪問企業履歴 (200 社) の データ をもとに、

訪問すべき企業を下記の 11 社ほどを選択した。

・伊那食品工業、ココ壺番屋 (この二社は経営者が交代したので要検討)、丸和運輸機関、ダイヤ精機、再春館製薬 (山本)、

石坂産業、パスポート (青木)、ガリバーインターナショナル、ホッピー、エニシング (村山)、日本理科学工業

(順不動、売上高順に並び替える)

・一人が一社の割り当てで、担当し以下の内容を記述し、報告し、部会での推敲を受ける。

・記述内容：本部会らしきが出るよう、単なる企業紹介にとどまらず、

1. 経営理念が何で、創業者によっていかに形成されたか。
2. その経営理念はいかに従業員に浸透させ、継承されてきたか。
3. 経営理念の実現としての企業行動とは何か。

・200-300 ページ程度。字数、割り当て企業については次回に相談。

今後の予定 毎月第 4 月曜日 18:00-20:00

場所 企業家ミュージアム (東京都千代田区外神田 2-2-19, 2F)

5 月以降の日程は当日決める予定

以上